

ひらつか



健康なまちに育つ

「よーいどん！」

子どもたちが元気いっぱい走り回る港こども園（夕陽ヶ丘22-3）の園庭。幼児教育と保育サービスの機能を統合した施設として、平成28年度に完成し、29年4月に開園しました。今号では、28年度の決算状況をお知らせします。

目次

1～3面…**特集** 平成28年度決算報告…平成28年度の決算の内容をお知らせします。

4～7面… 募集・スポーツ・お知らせ・健康と福祉
「子どもの健康」お知らせ掲示板

8面…「写真リポート」「市長こらむ」「がんばれ湘南ベルマーレ」
「次回納期の市税・手数料」#hiratsukagood
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。
スマートフォンアプリ「マチイロ」からもご覧いただけます。



一般会計 **歳入** 850億6,971万円

市 税	426億4,332万円 (50.1%)	自主財源
ワンポイント解説		
自主財源	税金や使用料・手数料など、市の収入に基づく財源のことです。自主的な行政運営を進めるために、必要な財源です。 平成28年度の市の自主財源比率は63.7%です。前年度比で0.8ポイント減りました。	
諸収入	38億4,308万円 (4.5%)	
前年度繰越金、使用料・手数料など	77億2,267万円 (9.1%)	依存財源
国庫支出金	129億4,468万円 (15.2%)	
県支出金	54億4,411万円 (6.4%)	
市債	58億7,160万円 (6.9%)	
地方譲与税、各種交付金、地方交付税など	66億25万円 (7.8%)	

一般会計 **歳出**(性質別) 811億2,551万円

人件費	147億1,228万円 (18.1%)	義務的経費
扶助費	231億557万円 (28.5%)	
公債費	50億9,271万円 (6.3%)	投資的経費
普通建設事業費	78億4,766万円 (9.7%)	
物件費	98億5,577万円 (12.1%)	その他
補助費等	70億7,563万円 (8.7%)	
維持補修費	9億7,808万円 (1.2%)	
繰出金、積立金	86億4,920万円 (10.7%)	
投資および出資金・貸付金	38億862万円 (4.7%)	



「魅力あるまち」へ前進

平成28年度は新たに策定した総合計画などに基づき、人や企業から「選ばれるまち」として市のPRを進めてきました。皆さんが納めた税金がどのように使われたのか、決算状況を報告します。

財政課 ☎21-8765

※金額は表示単位未満で四捨五入して1万円単位にしています。このため、合計が合わないところがあります。

一般会計

850億6971万円の歳入に対し、歳出は811億2551万円でした。平成29年度に繰り越した事業の財源を差し引いた実質収支は、27年度決算より6億6918万円増え、33億5778万円の黒字でした。

歳入 0・8%増

余熱利用施設の整備にかかる市債の増加などがあるものの、法人市民税や地方消費税交付金の減少などにより、総額では6億8397万円減りました。

歳出 1・0%減

消防指令センターの整備などによる増加があるものの、国民健康保険事業特別会計繰

出金や病院事業貸付金の減少などにより、全体では8億3371万円減りました。

人件費(0・9%減)

市職員の給与や手当、退職金などにかかる費用です。退職手当の増加があったものの、国勢調査の終了に伴う報酬減などで、前年度より1億4050万円減りました。

扶助費(8・7%増)

児童手当の支給や保育所の運営、高齢者や障がい者の福祉、生活保護費の支給などにかかる費用です。28年度は年金生活者等支援臨時福祉給付金などにより、前年度より18億4688万円増え、決算額は231億557万円でした。歳出構成比で最も多い28・5%を占めています。

公債費(6・6%増)

市債の元利償還や一時的な借り入れをした場合の支払利

息にかかる費用です。前年度より3億1502万円増えました。

投資的経費(15・5%増)

公共施設の整備などにかかる費用です。公立園幼保一元化の推進や余熱利用施設の整備など、全体では前年度より10億5104万円の増加となりました。

特別会計

五つの特別会計の歳入の合計は、717億7174万円となり、前年度より11億218万円(13・4%)減りました。歳出の合計は、700億7855万円です。前年度より11億7852万円(13・8%)減りました。実質収支は、合計で15億9729万円の黒字でした。

競輪事業

46日間、競輪を開催し、14万4155人が来場しました。観戦や災害時の緊急避難施設としての機能向上のため、メインスタンドを整備しました。一般会計に1億円繰り出しました。

国民健康保険事業

一般会計から29億405

会計(事業)名	歳入	歳出
競 輪	189億3,058万円	183億8,578万円
国民健康保険	326億2,031万円	321億2,031万円
水産物地方卸売市場	1,448万円	1,385万円
介護保険	171億2,797万円	166億6,237万円
後期高齢者医療	30億7,841万円	28億9,624万円
合 計	717億7,174万円	700億7,855万円



温水プールなどがある余熱利用施設「リフレッシュプラザ平塚」

2万円を繰り入れました。歳入に占める保険税収入の割合は18・9%でした。平成29年3月31日時点の国民健康保険の被保険者は6万5184人で、被保険者1人当たりの保険給付費は28万248円でした。水産物地方卸売市場事業、一般会計から72万円を繰、

平塚の魅力発信

シティプロモーション推進事業 1,764万円

「選ばれるまち、住み続けたいまち」を目指し、20~30歳代を重点ターゲットに、写真共有SNS「Instagram」やPR動画の制作などで魅力を発信しました。

オリンピック事前キャンプ誘致推進事業 505万円

3回のリトアニア展(右写真)など、平塚市で事前キャンプをするリトアニアのPR活動をしました。

馬入ふれあい公園施設維持管理事業 2億9,438万円

馬入サッカー場人工芝グラウンドの芝を張り替えて、日本サッカー協会公認のグラウンドとして利用できるようになりました。



健康づくり

健康増進事業 2億4,609万円

がんの早期発見・早期治療を促進するため、「簡易がんチェックシステム」の導入などをしました。

余熱利用施設整備事業 11億2,241万円

健康・交流を創出する活動拠点として、余熱利用施設「リフレッシュプラザ平塚」(2面)を大神に開設しました。

防犯・防災体制を強化

防犯設備整備事業 5,590万円

自治会から移管された防犯街路灯のLED化などをしました。

地震・津波防災対策事業 3,539万円

地震火災の被害軽減のため、道路狭あい地区や住宅密集地へ

市の魅力アップと子育て支援の充実

主な事業
と決算額

の12地区、約1万2,000世帯に感震ブレイカーの無償配布などをしました。

消防指令センター整備事業 5億6,527万円

平塚市・大磯町・二宮町で高性能消防指令システムを共同整備し、運用体制を整えました。

産業の振興

中小企業経営支援事業 15億4,186万円

中小企業の経営の安定を図るための創業資金をはじめ、各融資制度や補助制度を拡充しました。

子育て・教育の充実

小児医療費助成事業 8億1,910万円

通院の助成対象を小学校6年生までから中学校3年生までに拡大しました。

子ども・子育て基金積立事業 2億7,605万円

子育てに係る施策の充実と安定を図るため、「子ども・子育て基金」を設置しました。

公立園幼保一元化推進事業 5億6,246万円

港幼稚園と須賀保育園の機能を一元化した「港こども園」(1面)を整備しました。

小学校施設管理事業 2億9,088万円

音楽室や図書室へのエアコンの設置(右写真)などをしました。



二つの大型事業

2事業とも、複数年にわたる継続事業です。平成28年度の決算額は次のとおりです。

市役所の新庁舎建設事業 15億3,649万円

市民病院整備事業 6億6,672万円

下水道事業は、平成28年度から公営企業会計に移行しました。公共下水道事業の総収益は81億1106万円、総費用は72億5252万円でした。農業集落排水事業の総収益は2億1087万円、総費用は2億1315万円でした。浸水被害の軽減を図るため、岡崎地区などの総合浸水対策事業を推進するなど、公共下水道の整備を進めました。一般会計からの繰り入れは39億

下水道

市債と財政調整基金とも増加
市債現在高(2.5割増)
市債は市の借金です。学校や道路など整備に多額の費用がかかり、将来にわたり長期間利用する施設を整備する場合に、国などから借り入れ、財源を確保します。借り入れた資金は、長い年月をかけて返済するため、年度間の財政負担を一定程度に平準化でき、世代間における費用負担の公平が図られます。一般会計では、前年度より13億8150万円多い、58億7160万円を借り入れました。一般会計の市債現在高は54億3953万円、前年度より12億1981万円増えました。全会計を合わせた市全体の市債現在高は1108億9212万円でした。財政調整基金(4.5割増)基金は市の貯金です。年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。前年度より3億1685万円増え、基金の現在高は73億1072万円です。庁舎建設基金など市全体の基金の現在高は169億9326万円です。

市民病院

病院会計事業の総収益は18億6642万円、総費用は12億2362万円でした。総費用はスタッフ確保や減価償却費増などにより増加しました。病院の利用者は、入院患者数が延べ12万8983人、外来患者数が延べ22万4601人となり、ともに前年度よりも減少しました。平成28年5月には新館で外来診療が始まりました。一般会計からの繰り入れは11億9051万円、企業債現在高は16億7104万円です。

介護保険事業

一般会計から24億5671万円を繰り入れました。介護保険の第1号被保険者(65歳以上の方)は6万8747人で、受給者は8588人でした。第1号被保険者からの保険料は38億9355万円、

歳入に占める保険料の割合は22.7割でした。後期高齢者医療事業
一般会計から4億7164万円を繰り入れました。後期高齢者医療保険の被保険者は3万1140人で、歳入に占める保険料の割合は79割でした。

将来を見据えた財政運営

自治体の財政破綻を未然に防止するための指標として「健全化判断比率」があります。四つの指標で早期健全化などの必要性を判断するものです。

市の健全化判断比率と資金不足比率(平成28年度決算)

比率区分		平塚市	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の歳入に対する赤字の割合	なし	11.27%
連結実質赤字比率	全ての会計の歳入に対する赤字の割合	なし	16.27%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	2.2%	25.0%
将来負担比率	将来、負担が見込まれる負債の割合	16.7%	350.0%
比率区分		平塚市	経営健全化基準
資金不足比率	資金の不足額の事業規模に対する割合	なし	20%

約7億2,000万円の効果額

市行財政改革計画(2016-2019)を進め、財政健全化に取り組みました。職員給与の適正化や市の収入の確保、未利用土地の売却などを進めました。

●●● 主な取り組みと効果額 ●●●

歳出削減額の合計 1億840万円

- 職員等給与費の適正化(市長らの給与削減) 8,907万円
- 生活保護者の自立支援(就労支援による生活保護費支給の適正化) 1,604万円
- 有料広告の推進(広告掲載による事務経費の削減) 329万円

歳入確保額の合計 6億1,193万円

- 市税等収入の確保(市税収納率の向上など) 3億8,436万円
- 未利用地等の資産活用(未利用土地の売却) 1億9,127万円
- ネーミングライツ料収入の確保(継続および新規導入) 2,683万円
- 有料広告の推進(広報ひらつかへの広告掲載など) 947万円

☎ 企画政策課 ☎21-8760

ひらつか匠の店 新たに2店舗認定

伝統的な技や卓越した技術で製造した製品を販売する店舗を市が認定する「ひらつか匠の店」。既に10店舗が認定されている「ひらつか匠の店」に、洋装店「オートクチュール・ルナ」と陶芸品を製作・販売する「工房 伊集院真理子」が新たに加わりました。

問 商業観光課 ☎35-8107

織り姫の衣装を手掛けて38年

オートクチュール・ルナ(宮の前3-33) ☎22-2956

「衣装は、着る人だけでなく、着る場所や用途に合わせたデザインが必要です」と衣装デザインの醍醐味を語るオートクチュール・ルナの店主、三留千恵さん。同店は高級洋装店として、お客さんのオーダーに合わせて、衣装のデザインから縫製までを手掛けます。

同店のこだわりは、人に直接、布をあてて形をとる「立体裁断」。きれいなシルエットで仕上がりますが、高い技術を要する作り方です。襟の形や丈の長さなど、細部にこだわり、素材もフランスから取り寄せています。



仮縫いをする三留さん(写真左)

三留さんは、昭和54年から毎年、湘南ひらつか織り姫の衣装をデザインし、寄贈しています。決して妥協しないデザインは、織り姫も納得の衣装です。「平塚市をPRする材料になったことがやりの一つ。織り姫が『きれいだと褒められました』と喜んで報告に来てくれることが、報酬なんです」と笑顔を見せます。「命ある限りは衣装デザインを続けていきますよ」。88歳の三留さんは生涯現役を貫きます。

日本の文化「陶芸」を継承

工房 伊集院真理子(出縄625) ☎34-1714

「焼き物の素材でできるものは何でも作りますよ」とほほ笑む工房伊集院真理子の代表、伊集院真理子さん。昭和47年から平塚で陶芸を続け、作った土鍋は一流ホテルや旅館などでも使われています。

「同じものを作りたくない性格なんです」と話す伊集院さん。ろくろを使わず手びねりで丁寧に作る食器は、伸び伸びとした力強い絵付けが特徴です。「食器は人の手になじむ形や重さがあって、手作りは使いやすい、食卓を豊かにしてくれます」と話します。

伊集院さんの食器や土鍋は、実用品だけではなく、鑑賞作品としても好評で、毎年、全国各地で個展を開催。国内にとどまらず、海外からもイベントなどに出品依頼があります。「日本の文化が優れていることを知ってもらいたい」と、子ども向けの陶芸教室を定期的に行き、日本文化の伝承にも力を入れています。

災害時は被災地に無償で食器や家具を提供するなど社会貢献もする伊集院さん。「豊かなものとして、文化として食器を作り続けたい」と力を込めます。



鍋に絵付けをする伊集院さん

分 8時45分。平塚信用金
12月6日(水)午後6時30
分、創業を考えている方
を支援します。

創業応援交流会

会社経営者が講師のパネル
ディスカッションや交流会を
して、創業を考えている方
を支援します。

3701へ。
必要事項・団体名を、電
話・ファクスで、市民活動セ
ンター ☎21-75117 FAX22-
3701へ。

美術館ワークショップ

滑石に彫刻をします。
12月16日(土)・23日(祝)、
全2回、午前10時~午後2時
30分。美術館。中学生以上
の方16人(抽選)。1500円。
必要事項・年齢を、はがき・メ
ールで、11月30日(木)までに、
〒254-0073 西八幡1-3-3

居心地の良い「場」の作り 方講座

イベント参加者やイベント
に関わるメンバーを増やすた
めの雰囲気作りを学びます。
12月23日(祝)、平成30年
1月20日(土)、午後1時30
分~4時30分。市民活動セ
ンター。各日30人(先着順)。
1団体2000円。

居心地の良い「場」の作り 方講座

必要事項・団体名を、電
話・ファクスで、市民活動セ
ンター ☎21-75117 FAX22-
3701へ。

募 集

応募方法は
下段

みんなで楽しもうかい

世界各国の料理を紹介し、音楽を楽しみながら、外国籍
市民と交流し、親睦を深めます。

12月3日(日)午後1時~4時。青少年会館。200人(先着順)。
中学生以上1,000円・小学生500円。

直接、
松原分庁
舎1階の文
化・交流
課 ☎25-25
20へ。参加
費と引き
換えに前
売り券を
お渡しし
ます。



交流の輪が広がります

性的少数者のLGBTを
テーマに講演します。
12月21日(木)午後1時30分
~3時30分。教育会館。市内
在住・在勤・在学の方100人(先

人権講演会

12月1日(金)~8日(金)、
午前9時~午後4時(8日は正
午まで)、四之宮7-3-5
リサイクルプラザ ☎51-53
01で現物を確認した後、申
込書を直接、同プラザへ。

再生家具を提供します

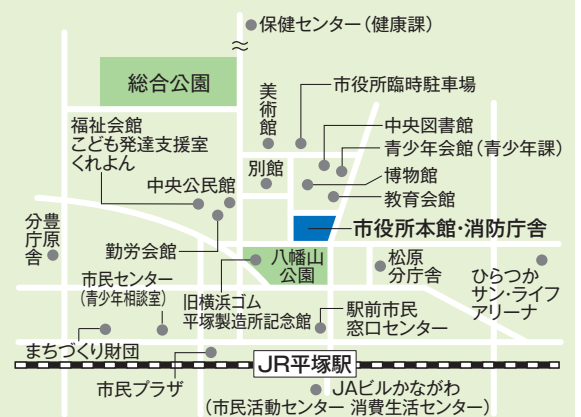
再生可能な家具を希望者に
提供します。市内在住の方。
1人1点(抽選)。修理費用程
度を負担。

美術館 ☎35-21111 FAX21-
21111。メールの場合は
件名を実施日・イベント名に
着順)。手話通訳・要約筆記・
6カ月児~未就学児の保育も
あります。

応募方法

募=応募方法
(応募が必要です)
問=問い合わせ
必要事項とある場合、
郵便番号・住所・氏名
(ふりがな)・電話番号
をご記入ください。

市役所への郵便物は、
〒254-8686平塚市役所
〇〇課で届きます。
募集開始日の記載がない場合、
11月20日(月)午前8時30分から、
受け付けます。
メールの応募の場合 ☎以下に
city.hiratsuka.kanagawa.jp
を付けてください。



記入例

往復はがき	郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項	返信	往信
郵送・ファクス・メール	イベント名 郵便番号 住所 全員の氏名 電話番号 その他の事項		

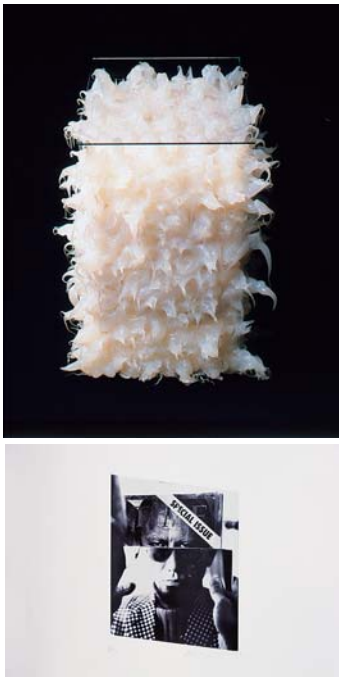
美術館で「なんだろう」を楽しもう

市美術館では、特集展「所蔵作品による なんだろう展 + 新収蔵品展」を開きます。展示する約30点の作品には、題名や作者名、解説文がついていません。幻想的だったり、どこか思わせぶりだったり、楽しくも不思議な気持ちになるものばかりです。それぞれの作品を見て、感じ、何が描かれているのか、想像してみませんか。同時開催 福田美蘭「見返り美人鏡面群像図」をはじめ昨年度、新たに収蔵した作品約40点を展示します。

12月9日(土)～平成30年2月25日(日)、午前9時30分～午後5時(入場は4時30分まで)。休館日は月曜日(ただし、1月8日(祝)、2月12日(休)は開館、1月9日(火)は休館)。年末年始は平成29年12月29日(金)～平成30年1月3日(水)が休館日です。200円、高校生・大学生100円、中学生以下無料。 0 美術館 ☎35-2111



(右上)湯原和夫「作品の2007」平成15年(右下)郭徳俊「フォードと郭(B)」昭和49年(左)石田徹也「コンビニエンスストアの母子像」平成8年



市内駅伝競走大会に出場しませんか

平成30年1月7日(日)午前9時に、Shonan BMWスタジアム平塚をスタートします。雨天決行。

①地区対抗の部 6区間32.1km。登録選手は11人以内。平成29年10月1日以前から出場地区に在住の高校生以上(女子区間は中学生以上)の方で編成したチーム。

②実業団対抗の部 5区間29.9km。登録選手は9人以内。10月1日から引き続き市内同一事業所で勤務する方で編成したチーム。

☎ 254-0074 大原1-1バッキングパレス相石スタジアムひらつか内のスポーツ課 ☎31-3060 031-9640 0sports@や市ウェブ



新春のまちを駆け抜けます

申込書を、12月1日(金)午後5時までに、①地区の体育振興会へ。②は郵送・ファクス・メールまたは直接、同課へ。

スポーツ

全日本バスケットボール選手権大会

男女バスケットボール界の日本一を争う天皇杯・皇后杯の神奈川大会3次ラウンドが平塚であります。Bリーグや

応募方法は4面

WJBLなど、プロリーグのトップレベルのアスリートらによる試合を、ぜひお楽しみください。

①11月25日(土)②26日(日)。トッケイセキユリテイ 平塚総合体育館。①男子は秋

田ノザンハピネット対富士グラウジーズ、群馬クレインサンダース対川崎ブレイブサンダース。女子はQUEEN BEE対山梨クイーンビーズ。②男子は25日の勝者。女子は25日の勝者対富士通レッドウエーブ。開始時間や料金など、詳しくは大会公式ウェブ

湘南ひらつかメデイフェス

「防災と市民メデイア」まちの記憶を語り継ごう」「シティブロモーションひらつかからの提言」の三つのシンポジウムや各種の分科会から、平塚の新たな一面を探します。12月9日(土)・10日(日)、午前9時30分開始。美術館。 ☎ 11月30日(木)までに、湘南ひらつかメデイフェス実行委員会事務局 ☎25-070

年賀状の作成講座

パソコンでオリジナル年賀状を作ります。11月29日(水)午前9時30分～午後3時。生きがい事業団(西八幡1-3-2)。12人(先着順)。2000円。 ☎ 電話で、生きがい事業団 ☎33-2335へ。

相模人形芝居大会

平塚市の前鳥座など全6団体が、人形芝居の披露や人形芝居教室をします。平成30年2月12日(休)午後

多重債務の相談会

司法書士らによる個別相談会を開きます。12月12日(火)午後1時～4時。本館5階の市民情報相談課。4人(先着順)。1人45分(時間は選択可)。 ☎ 電話または直接、市民情報相談課 ☎21-8764へ。

親子でダンス教室

親子でストレッチ体操をして、健康増進をはかります。柔軟性とバランス感覚を養いませんか。12月16日(土)午前9時45分～10時45分。ひらつかサンライフアリーナ。小学生以下の子どもと保護者25組(抽選)。500円。

中学生陸上教室

東海大学陸上競技部の選手から、講義や実技指導を受けませんか。種目は短距離・長距離・ハードル・走り高跳び・走り幅跳び・投てきです。12月17日(日)午前8時～午後0時30分。東海大学湘南キャンパス(北金目4-1-1)。市内在住・在学の中学生360人(先着順)。飲み物・着替え・室内用運動靴。

ひらつかサンライフアリーナを無料開放

12月11日(月)午前9時～午後5時。午前8時30分受付開始

ふれあい動物園イベント

開放的な原っぱで、ウサギやモルモット、ヤギなどと触れ合えます。

11月26日、12月17日、平成30年1月21日、2月18日の日曜日、午前10時～午後3時。総合公園平塚のはらっぱ。雨天中止。1月21日はポニー



エサやりもできます

乗馬や野外ステージイベント、子ども向け遊具の設置などもあります。 ☎ まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-3290

市内の中学校や大原1-1バッキングパレス相石スタジアムひらつか内のスポーツ課 ☎31-3060にある申込書を、直接、同課へ。